

緑内障の症状

視野が欠けています



片目で視野を
確かめて



元気な
明日
のために

目がかすむのは疲れ目だから大丈夫、
なんて思っていますか。
実は自分で気づきにくい病気も
あるんですよ。

目がかすむのですが？



お話
海谷眼科
海谷忠良院長

目がかすむ原因はいろいろありますが、疲れ目はその一つ。酷使により視神経や筋肉が疲労し、調整機能が追いつかなくなるのです。これらは疲労回復が大切で、テレビやパソコン、携帯電話の画面を見る時間を短くすることが必要。角膜の表面が乾燥するドライアイもかすみにつながります。

失明の原因に！緑内障

糖尿病など病気そのものが原因の場合もあります。すりガラス越しのように見える白内障は加齢とともにほぼ全員に起こりますが、深刻な状況に陥る人は多くありません。最も深刻なのが緑内障です。緑内障は現在、中途失明原因の第1位。初期段階で自覚症状がなく、知らないうちに視野が欠けていき、気づくのはかなり悪化してから…というケースが多いのです。最近の調査では「40歳以上の20人に1人（5%）」（※）といわれており、若年性のももあります。

多くの場合、緑内障だと気付くのは見えない部分が出てきたとき。ゆっくり進

行するので、この症状が出るまでに10年以上経過している場合があります。

原因は眼球の後ろにある視神経が圧迫されて障害を受けること。眼圧を一定に保っている房水（ぼうすい）の流れが悪くなり、目の中にたまることで眼圧が高くなるのです。しかし眼圧が正常でも、眼底写真を撮ってみると視神経乳頭が大きくへこんでいたり、網膜神経線維が欠損したりといった緑内障の変化が起こっている場合もあります。緑内障を早期発見するためには、目の検診を受けることが重要です。※日本緑内障学会・多治見スタディより

片目で視野を確かめて

緑内障を治すことはできませんが、早期発見ができれば目薬やレーザー治療で進行を食い止めることができます。症状を見極めるには、片目ずつ風景を眺めること。両目で見たとときには見えても、片目で見えない部分があれば、すぐ眼科医に相談を。日頃から確認する習慣をつけ、少しでも「おかしいな」と思ったら検査を受けましょう。